

日高町 風水害ハザードマップ

【発行】 日高町総務政策課 (令和3年3月作成)

このハザードマップは、日高川流域で想定し得る最大規模の降雨が発生した場合の浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域をもとに作成しています。浸水の着色がされていない場所でも、浸水が発生する可能性や、実際の浸水深と異なる場合があります。また、土砂災害(特別)警戒区域に指定されていない場所でも、想定を超える範囲で災害が起こる可能性がありますので、注意してください。

このハザードマップに示す浸水想定区域は、以下の条件に基づいて解析されています。

●日高川流域の24時間総雨量770mm 【令和2年2月18日 和歌山県告示第241号】

警戒レベルと、とるべき行動

警戒レベル	行動を促す情報	状況	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保*	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難! ~~~~~			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報(気象庁)	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

*災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。  
 (注)避難情報は、令和3年梅雨期から運用開始される予定の情報を記載していますので、最新の情報を確認してください。

## 情報の入手先

**全国の雨量・水位、洪水予報**  
 川の防災情報 検索  
 国土交通省 川の防災情報  
<http://www.river.go.jp/>

**県内の災害・防災・避難情報**  
 防災わかやま 検索  
 防災わかやまホームページ  
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/bousai/>

**全国の気象・災害情報**  
 気象庁 検索  
 気象庁ホームページ  
<http://www.jma.go.jp/>

**日高町行政・防災情報メール配信サービス**  
 日高町からの行政情報や防災情報を携帯電話・スマートフォン等にメールでお知らせするサービスです。  
 登録方法: 下記アドレスへメールを送信。  
[info.wakayama-hidaka-town@raidenc2.ktaiwork.jp](mailto:info.wakayama-hidaka-town@raidenc2.ktaiwork.jp)

**防災わかやまメール配信サービス**  
 防災情報をメールでお知らせするサービスです。(登録は無料)  
 登録方法: 下記アドレスへメールを送信。  
[regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp](mailto:regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp)

## 土砂災害の種類

がけ崩れ	土石流	地すべり
土砂災害特別警戒区域	土砂災害特別警戒区域	土砂災害特別警戒区域
地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。	長雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。	大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、水の力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだすものをいいます。

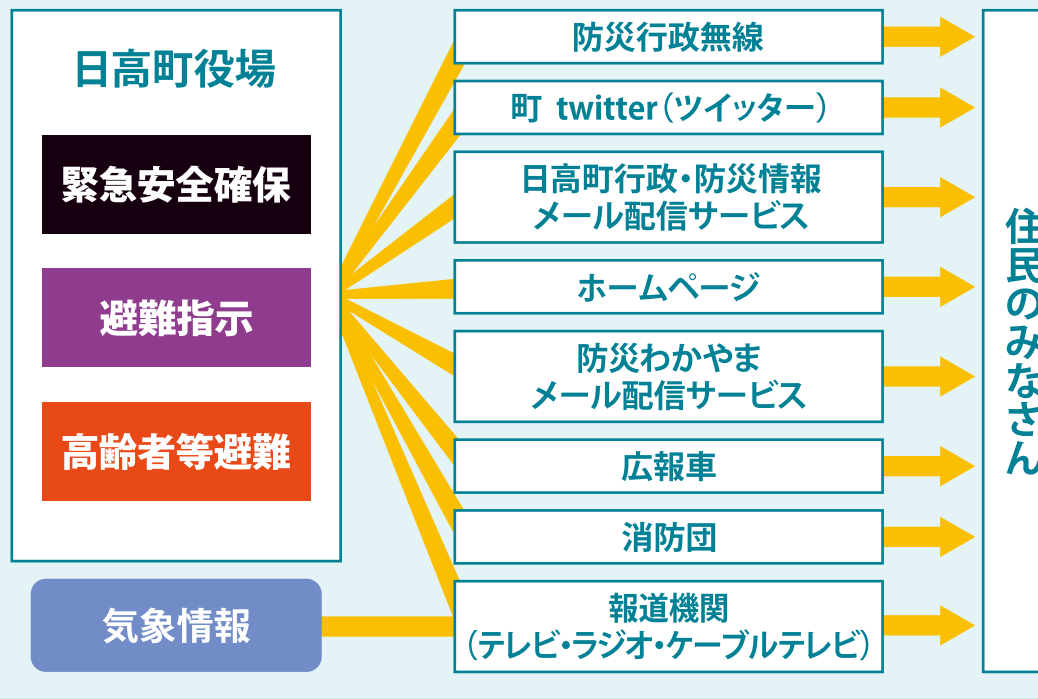
がけ崩れ(急傾斜の崩壊)	土石流	地すべり
警戒区域 特別警戒区域	特別警戒区域 警戒区域	警戒区域 特別警戒区域

●土砂災害特別警戒区域  
 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域。

●土砂災害警戒区域  
 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域。

## 情報伝達の経路・メール配信サービス

避難指示等は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



## 避難の心得

いざという時のために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。

<b>状況によりすばやく避難しましょう</b> 避難情報などが発表されていなくても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。	<b>家族には連絡メモを残そう</b> 外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくといいでしょう。
<b>防災メモを持とう</b> 高齢者や子どもは、事前に住所、氏名、連絡先などを記載したメモを用意し身につけて避難しましょう。	<b>集団で助け合おう</b> 単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。
<b>車での避難は控えて</b> 車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。	<b>安全なルートで避難</b> 避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。
<b>持出品は最小限に</b> 非常時持出品はリュックサックにまとめ、両手は自由に使えるようにしましょう。	<b>避難施設では指示に従いましょう</b> 避難施設に着いたら、避難施設では係の人の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。

